２０２５年６月２５日(水)
２３８４号　（毎月 25 日発行）（大阪版）
１９５０年１２月１６日第三種郵便物認可
1部 160 円　月額 470 円（郵送料込月額 120 円）

平和新聞

発行　日本平和委員会
〒105-0014　東京都港区芝 1-4-9　平和会館
電話 03(3451)6377　FAX 03(3451)6277
大阪版編集　大阪平和委員会
〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-3-4 新谷町第三ビル 210 号
電話 06(6765)2840　FAX 06(6765)2837
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp　http://www.osk-heiwa.org

「わが町を戦争の拠点にしない」
日本平和委員会全国大会開催

5月 24・25 日
in 京都

日本平和委員会第75回定期全国大会

日本平和委員会は5月24日～25日、第75回定期全国大会を京都市で開催、大阪からは24人(オンライン含む)が参加し、討論や活動の交流をしました。全体会で大阪から片方さんが「女性役員３割達成目指す女性委員会の活動の報告」永松さんから「真ん中協議会の意義と世代継承について」ミナミ平和委員会の斉賀さんから「平和委員会とジェンダー」の報告がありました。夕食交流会では、「京都祝園ミサイル弾薬庫問題を考える住民ネットワーク」の弾薬庫問題の寸劇がありました。２日めは分科会にわかれての活動の交流。大会後は、阪急西院駅前でイスラエルによるガザへの無差別攻撃に反対する宣伝を、全国の仲間とおこないました。

全国大会に参加して

「わが町を戦争の拠点にするな」をモットーに、高齢化が進む中での世代継承を念頭に置いた第75回全国大会に参加しました。全国理事の川田忠明さんの米トランプ大統領の歴史を逆流させるような行為は、帝国主義の落日を確信させるものという本質をついた「楽観論」に説得力がありました。各地の平和委員会から、現実の「戦争できる国」への準備状況について学習し闘う必要性の訴えがありましたが、私たちの先見性と日常の闘いのとらえ方の正しさに確信がもてました。真ん中世代の結集も地に足をつけ、各地で着実に進めていかねばなりません。懇親会での大阪のパフォーマンスに今後の運動の広がりの予感を覚えました。

（福山　功勝）

戦争STOP
ジェノサイドSTOP
ガザを救え

ジェノサイドSTOP
戦争STOP

自衛隊への名簿提供は中止を！
ＲＹＵ裁判第５回口頭弁論

憲法１３条で保障されたプライバシー権を侵害するとして、高校３年生（当時）が原告となって、国と奈良市を訴えたＲＹＵ裁判の第５回口頭弁論が６月10日奈良地裁でおこなわれました。

原告代理人の毛利弁護士は「国から独立した存在として住民の利益を守るべき地方自治体の個人情報の取り扱い方が問題になっており、地方公共団体の独立性こそが本件訴訟の基礎にある」と弁論。

ミニ講演は、中谷雄二弁護士の「警察の市民監視・プライバシーを巡る二つの裁判～大垣警察市民監視事件と名古屋白竜町事件」。二つの事件は、公安警察による情報収集・保有・利用・提供は合憲・合法か否か？ＤＮＡ・指紋・顔写真などのデータの保管・利用が違憲・違法か？が問われた事件で、共通する論点は、①警察法の目的「公共の安全と秩序の維持」を根拠に国民の基本的人権(プライバシー権)を制限・侵害できるのか？②法治主義国家として警察に対する法的統制はどうあるべきか？③司法の役割は何か？の３点があげられる。大垣警察市民監視事件では、公安警察による市民運動への情報収集・監視行為を「違法」とした初めての判決が出され、市民の権利を守るための大きな武器を勝ち得たといえる。個人データの重要性を改めて考えさせられた。ＲＹＵ裁判は「人権、平和を守る裁判」なのだと。

大阪平和委員会でも、府下の自治体に自衛隊への名簿提供についてのアンケートを依頼した。裁判の支援と署名、名簿提供問題を「わが町運動」の中心にすえて頑張ります。署名へのご協力お願いします。

わが町の若者の「名簿」を自衛隊に渡さない

自衛隊名簿提供問題の２つの署名推進には
この２本の DVD で学習しよう！！

4 月 10 日の署名スタート集会での愛須弁護士の学習会
「自衛隊名簿提供違憲訴訟とは～高校生の個人情報を無断で自衛隊に渡すな～」の DVD ができました。
自衛隊名簿提供違憲訴訟について詳しく学べます。1 枚 500 円です。

愛須勝也弁護士は自衛隊名簿提供違憲訴訟弁護団人権弁護団副団長です。

わが町の若者の「名簿」を自衛隊に渡さない
自衛隊への名簿提供は中止を！
署名スタート学習会
自衛隊名簿提供違憲訴訟とは
～高校生の個人情報を無断で自衛隊にわたすな～
2025年
4月10日（木）
18:30～20:00
《記録》
講師　愛須　勝也　弁護士
主催：大阪平和委員会
DVD

10月 8 日の佐藤弁護士の学習会
「戦争する国に向けて～変質する自衛隊」の DVD ができました。
今の自衛隊について、自衛官の「賭命義務」についてよくわかります。1 枚 500 円です。

佐藤博文弁護士は自衛官の人権弁護団全国ネットワークの代表で自衛官の人権やハラスメント問題の一人者です。

わが町の若者の「名簿」を自衛隊に渡さない
大阪平和委員会学習会
戦争する国に向けて～変質する自衛隊
《記録》
10月8日（火）
18:00～19:30
オンライン併用
講師　佐藤博文弁護士
自衛官の人権弁護団全国ネットワーク代表
主催：大阪平和委員会
DVD

沖縄連帯行動
6月13日　14名で実施

６月13日正午から近鉄上本町駅前で「沖縄連帯行動」を14名の参加で実施しました。

道行く人に「沖縄返還から53年、米軍基地が居座り、県民の命は脅かされている」「完成の見通しのない辺野古新基地は直ちに中止し、普天間の無条件返還を」「県民が安心して暮らせる沖縄を！」「自民党・西田議員のひめゆりの塔展示説明を歴史の書き換えとした発言は許さない」などと訴えました。１８筆の署名の協力がありました。

沖縄の痛みは
沖縄に これ以上、基地はいりません

憲法９条をいかし北東アジアに平和を！
辺野古新基地建設
米軍基地は、地球温暖化の元凶
大阪平和委員会
日本の痛み

高槻島本平和委員会

祝園弾薬庫見学ツアー&総会

5月31日、祝園弾薬庫建設予定地見学会を開催し、マイクロバス満員の27人の参加がありました。

京都・相楽平和委員会代表で精華町議の坪井さんのガイドで、バスで外周を巡り、外見は広い森みたい所が建設地である事が理解できました。

2022年の安保関連3文書の改訂で、「反撃能力（敵基地攻撃能力）」の保有が明記され防衛省が約10年かけて全国で弾薬庫130棟を新たに整備するとし、京都府精華町と京田辺市にまたがる陸上自衛隊祝園分屯地に、弾薬庫8棟を増設する計画を発表しました。

祝園分屯地は、「けいはんな学研都市（関西文化学術研究都市）」の真ん中にあり、半径5キロ圏内に10数万人が居住、企業誘致も進められている地域です。

防衛省は弾薬庫に保管される弾薬の詳細を明らかにしていませんが、「トマホークや長距離ミサイルが保管される可能性は高い」と専門家は指摘しています。

精華町の地域福祉センター「かしのき苑」で坪井さんからお話を聞きました。

地名の読み方や歴史的話、平和と自治を取りもどす運動の話と謎解きの話をされ、過去の謎として①祝園弾薬庫はなぜ建設されたか②戦時中の毒ガス兵器の行方は③米軍管理の時代（１９４５～１９６０）の実態④自衛隊に米軍から移管された時の顛末⑤1992年4月8日「謎の大音響」の真相と新たな謎 として①なぜ長距離ミサイルの保管②「結論先にありき」③海上自衛隊との共同運用の意味④米軍と共同運用は⑤ミサイルの搬出入の安全性は」⑥弾薬庫からミサイル発射の可能性⑦防衛力の強化は国民の安全か⑧移管時の確認書の契約的意味合いは、について詳しく話されました。

枚方・禁野の爆発事故から移設され祝園弾薬庫ができ戦時中は東洋一の弾薬庫と言われていたという。ここに8棟増設し海上自衛隊との共同運用のルートとして考えられており、現時点では考えてないけども、近い将来には米軍との共同運用があり得るということを話されました。

もう一つ危険な面として、祝園弾薬庫は生駒断層帯の中にあり、祝園弾薬庫の中には活断層が通っています。

そのうちの一本が奈良の方から来ていて、南門のところで、もうわからない。学者では分屯地内を調べられないそうで、それを延長していくとちょうど大型火薬庫が作られる辺りを通っているだろうという風に予測されているそうです。

危険な断層の上に危険な弾薬庫がつくられようとしています。「有事の際に標的になるのではないか」「爆発の危険性はないのか」など、周辺住民からは不安の声が上がるのも当然です。安保3文書の具体化が足下にある現実に恐怖感を覚えました。

最後に分屯地で平和委員会として要望書を手渡して帰路につきました。

皆さんからの感想も多くて平和新聞が3部増えましたこんな取り組みをもっとやって欲しいという声が多数出されました。

射程2000キロ
実物大9m
ミサイル
危険
祝園弾薬庫
憲法守れ
12式地対艦誘導

総会を開催しました

２０２５年度、高槻・島本平和委員会の総会が５月17日に開かれました。

国の政策はアメリカ一辺倒でトランプ政権の言いなりになって、軍備を備えるため、台湾有事をまくら言葉にして今年から日本全国に１３０個の弾薬庫を作ると言っています。その一端が京都・精華町の祝園ミサイル弾薬庫の問題です。平和委員会は本当のことをよく知ってもらうために「祝園演習場の弾薬庫」の実情を50分間ビデオ観賞しながら、平和について話し合いました。「ビデオでは地域の方々の心配を無視するように、１０２億円の予算が３００億円に増額され通常の弾薬にミサイルが追加されたと聞いた多くの住民が、反対の声を広げたいと唇をかみしめているのが印象に残りました」と参加者からの声もあり、31日にマイクロバスで現地に出かけようと平和委員会が取り組んでいるのは、私も大賛成と参加することにしました。

また、小学校では広島の原爆資料館の修学旅行がどの学校でも取り組んでいたのが、取りやめているのが実情で、平和のことにもっと関心を持たなければいけないと今後の抱負を語り合い総会は無事終了しました。

高槻島本平和委員会
相山　良雄

5．29アメリカ領事館前行動

アメリカはイスラエルの支援をやめろ！パレスチナに平和を！

5月29日、19回目となるアメリカ領事館前で抗議行動を大阪原水協と2団体で行いました。参加者は15人でした。停戦が破られた後、ひどくなるイスラエルのジェノサイドに「アメリカはイスラエルの支援を止めてガザへの攻撃をやめさせろ」「必要なのは人道支援」と抗議のスピーチを行いました。参加された方も一言スピーチを行いました。今回Xを見て兵庫から駆け付けてくれた青年や飛び入りの参加もありました。

こどもを守れ!
ガザへの攻撃を止めよ
ガザ侵攻　即時停戦

Peace コラム

あなた方は第二次世界大戦中、広島と長崎へのアメリカの原爆によって壊滅的な経験をしました。あなた方はガザが受けた原爆の８回分と同じ量の爆撃を想像できるでしょうか。

４月２７日付「朝日」より　（上羽）

【7月の行事案内】

6月30日（月）～7月7日(月)平和行進
2日(水)第3回常任理事会　18：00～オンライン併用
9日(月)6・9行動　12：00～上本町六丁目交差点
　　9の日宣伝　17：30～
15日(火)沖縄連帯行動　12：00～上本町六丁目交差点